

竣工 南東正側面より

能古島は博多湾のほぼ中央に浮かぶ、東西約二km、南北約三・五kmの自然豊かな島である。地形は南側が比較的傾斜の緩やかな丘陵で、民家が比較的まとまっており、島の中央から北側は最高標高一九五mの山林が広がっている。

□ 窯跡の発掘調査

能古焼古窯は島の南東側緩斜面の先端部分に立地し、標高は二十三m～二十八mである。現在のように整備される以前は天井部が崩壊した状態で部分的に露出している。文献資料によれば江戸時代中期の明和から天明年間に操業が行なわれたものと考えられ、操業期間も二十年前後と短期間にとどまつたものと考えられる。窯跡の確認調査は昭和六十三年（一九八八年）十月二十四日～十二月二日にかけて遺構確認を目的として福岡市教育委員会により行われた。

窯は東端に焚口を有し焼成室七室で構成される全長約二十二mの連房式登窯である。

□ 窯跡の発掘調査

出土した陶磁器類は有田焼系の染付であり、そのほか白磁・青磁と高取焼系の陶器が一～二割程度を占めている。染付の皿には内面見込み部分に昆虫の文様が手描きされ、蛇の目高台の外底面に方形枠を描きその内部に「渦福」と書したものがある。この文様は有田周辺の筒井窯で見られる手法であり注目される。この調査成果をもとに有田焼系磁器と高取焼系陶器を焼成した窯として希少である上、福岡市域内で唯一残された古窯として貴重な遺産であるとして、平成二年三月に福岡市指定史跡「能古焼古窯」として指定された。

□ 福岡県西方沖地震による毀損

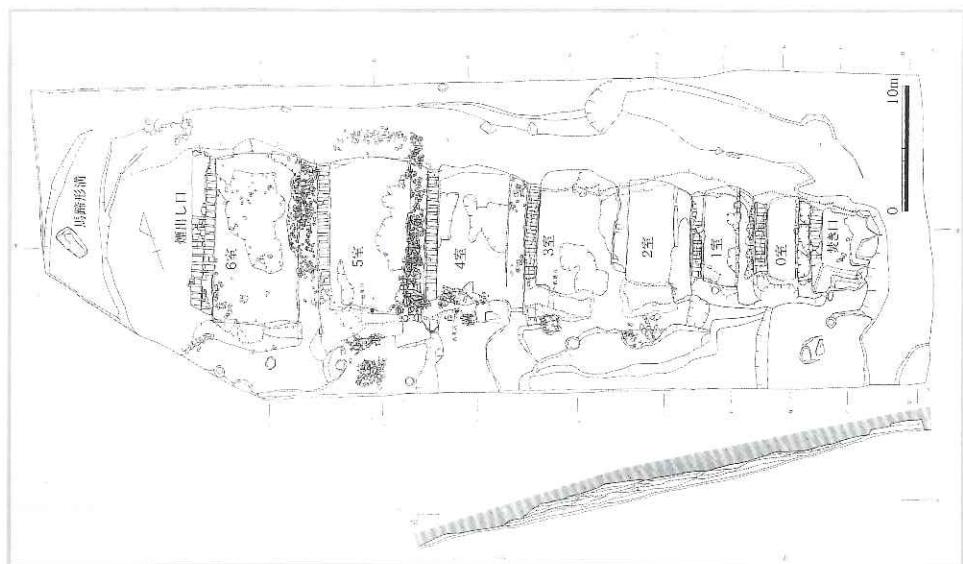
平成十七年三月二十日発生の福岡県西方沖地震及びその余震により、焼成各室において壁体の崩落

市指定史跡 能古焼古窯

福岡市教育委員会

平成18年10月31日(2)

が認められた。このため毀損箇所の復旧を目的として基質強化処理、亀裂部分の充填、擬士・アンカー等による補強工事が行われることとなつた。工事は平成十八年六月十五日から十月十五日で行われている。今回の復旧工事は福岡市内でも初めての試みであり、文化財修復の点で注目される事業である。



能古焼古窯跡 全体図

平素は当館の活動に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、三月二十日の福岡県西方沖地震によって深刻な被害を被りました。福岡市指定文化財「能古焼古窯跡」の修復工事が平成十八年十月十五日に無事完了致しました事を、ここに御報告申し上げます。これもひとえに多くの皆様から御協力を頂いたお陰でございます。

地震後の窯跡は惨澹たる有様で、殆んど崩れ落ちてしまい、「江戸時代の窯跡は、これで消失してしまうのか……」と思いましたが、能古島の皆様をはじめ、多くの方々からよせられた御寄付や福岡市からの補助金などで、この様に大きな規模の修復工事を行うことが出来ました。また六月十五日から十月十五日迄と長期間の休館、工事にもかかわらず、多くの人々から支え続けて頂きました事を深く感謝致し、心から御礼申し上げます。

理事長 原 寛

ありがとうございました。

「能古焼古窯跡」地震被災修復工事への御寄付御礼

能古焼古窯跡地震被災修復工事工程写真



2. 基質強化処理状況

点滴方式で遺跡内部に樹脂を注入して強化



1. 清掃状況

遺構に堆積している塵や埃を全て清掃



4. 亀裂充填状況
ひび割れ箇所にエポキシ樹脂を充填



3. 表層強化処理状況
遺構表層全面に強化剤を塗布し硬化
(右奥の暗色部分は塗布完了箇所)



6. 上部補強状況
カーボン繊維芯材



5. 擬土補修状況
表面が崩れた箇所を補修材で修理
(写真は既存箇所に合わせて調色している状況)



8. 上部補強状況
既存部分と違和感が出ないように
調色剤を仕上げ吹付け。



7. 上部補強状況
骨組みの上に発泡ウレタン吹付け後、
FRP（強化プラスチック）にて補強完了。

能古焼古窯跡御寄付者名

江江江梅梅宇宇上上上上岩岩今井井市石石石石石石石石石石石石石石池池壠并有有新浅明明明赤
佐崎口口迫崎川賀村村野田本橋崎西上上丸原橋橋橋橋橋橋橋橋野黒掛掛田上岐浦吉吉川野石石石石井
小政正榮輝一紀八三順 博克健陽陽 喜久善夕雅正文俊恒清順清智 優修和貴泰 卯時秀照種進散定
二
次太 郎人一司雄夫雄郎郎博秀能生子一猛郎子弘子義治雄行彦助子彦子篤子實三子郎司巍子弘夫男造一人夫
一
紀 三
又

昇昇柴坂酒近小小古古古ヶ隈熊久久楠櫛木北北北岸木菅河川川亀亀金尾小小岡岡大大大大江梗
地地戸田井藤谷坂賀賀賀賀ス丸谷田田野田原野野野野皿野島上井井子崎川川部田島森原野西塚原本
勝三次貞武雄修セ輝士謹朝ラ清幸睦ヰ修正宏ヨツ義昭洋敦直道貞康准柳道六セ隆悦栄幸英博幸義
人郎雄治治文一ツ子朗ニ生ン次子子子三巳三エヨ剛子子代登博雄夫輔昭水功博誠太子夫子一治利久雄嗣

波野能西西西中中永永長長豊友富徳時東東東寺寺鶴塚谷田巽多多多田田高園曾瀬関鈴鈴杉杉進新新白
多 犬 江村角田原野嶋村村野岡尾尾福寄永永川野野野田田田本口中 羅羅羅里坂根木根野 木木山 藤鹿開石
幹智俊耕正眞克スケ 喜順 省景 和増陽郁朝義 入昭治岱雄安文節朝大 勇敏雄敏英サ み邦安仁
枝之イ代 一子助治俊澄司工子豊太三勲三仁誠子喜素子則秋隆子ニ達子一治子子男藏襄行夫市巳壽工謙彦夫司同

三水水水三丸丸松松松松町前前前本帆々古古古藤藤藤藤藤藤藤福深深平日半バ原原葉早林林林濱服
田町崎城浦山尾本田田尾井田田田間足吉川川吉瀬瀬瀬瀬瀬瀬崎井元水澤川南田一田山船地部
節治勝千佑敏智芳又道俊三幸敏忠美ド浅映昭マ由三博教和鉄征美弘良芳照國靖政正智十七英
子郎彦春之子功子子一子規郎浩子男瞳伸真子子尋工亮依子美也子夫郎子毅輔惠久子雄子志夫孝子樓子雄
里

香辻辻渡渡和脇良結山山山山山山山矢柳柳森森守森森森森森村無三宮宮宮宮宮宮宮三翠三三三道
月守守邊辺田山永城本本田田下下口口口野瀬田山光中田上上 上呂次本本本本本崎野川苦苦園
惠成満千 宏賢博 光 博政 保勝加 慎鈴尚福純英 蜜実稻祐弘 こ文花勢眞敬英正 文ツ千 和
代 寿 千子 美子子 健子治之進玄勲博子雄功男久晶子子子滿子子正雄代男行子勉牧え子衣子臣士治直章子ギ子進弘

(医) 笠松会員吉病院	院長 有吉 通泰
(医) 恵光会 原 病院	理事長 久原 伊知郎
(医) 大乗会 福岡リハビリテーション病院	理事長 原 信也
(医) 原土井病院	理事長 原 寛
(株) 豊友技建工業	能古島
イトオテルミー親友会	辻本優支部一同
辻本優支部 指導員会会員一同	院長 江頭 啓介
医療法人社団江頭会さくら病院	筑前黒崎鎮座 岡田神社
永福寺護持会	(株) 柿右衛門 糜
亀井神道流 第三世宗家	亀井神道流 謙山岳陽
京都大学 松田 清	瀬地錦陽
正栄建装(株)	西日本吟詠会總本部
福岡事務所 池田 昌朗	筑紫野市歴史博物館有志一同
環境未来センター 希望	環境未来センター 希望
淨満寺	浹
みんなの家	デイサービスセンター

他、無記名での御寄付も
数多く頂きました。
有難うございました。

山口家一同（代表 三宅 碧子）
山田 修三（ピクニック）
(有)サンテント
菊池 幸子
原 寛
(敬称略 順不同)